



新森10/20中の様子

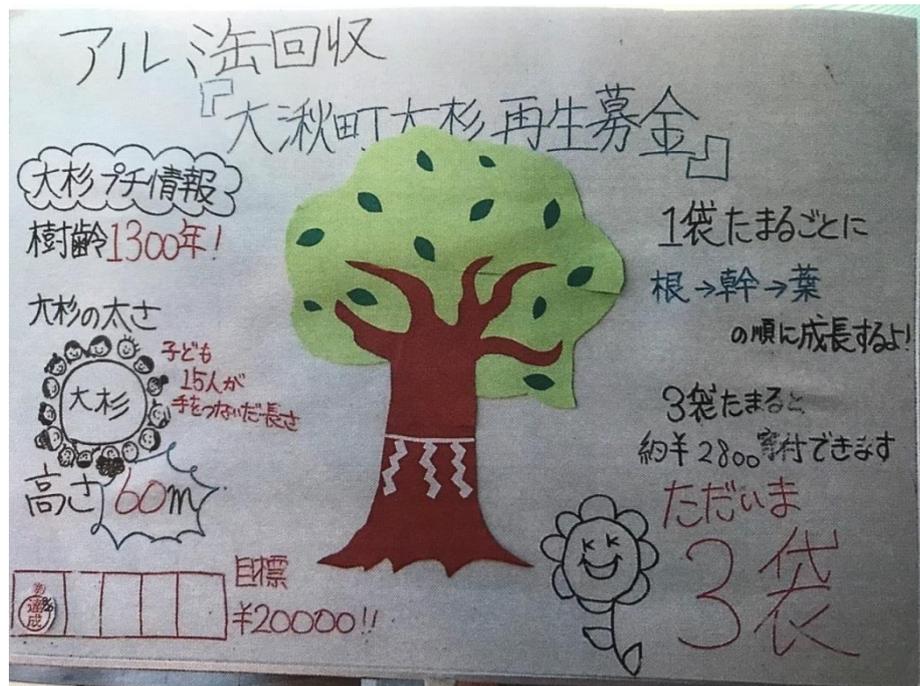
令和2年11月  
第412号



**10/23瑞浪北中学校  
から神明大杉保存への  
寄付受け渡し式**

- おもな内容**
- ・ 瑞浪北中学校から神明大杉保存への寄付をいただきました …p2~3
  - ・ 大湫のミライ総合計画プロジェクト …p4~5
  - ・ 大湫『交通安全講話』について …p6
  - ・ 「お菓子を作ろう!」に参加して …p7
  - ・ 丸森だより
  - ・ 集まろう会

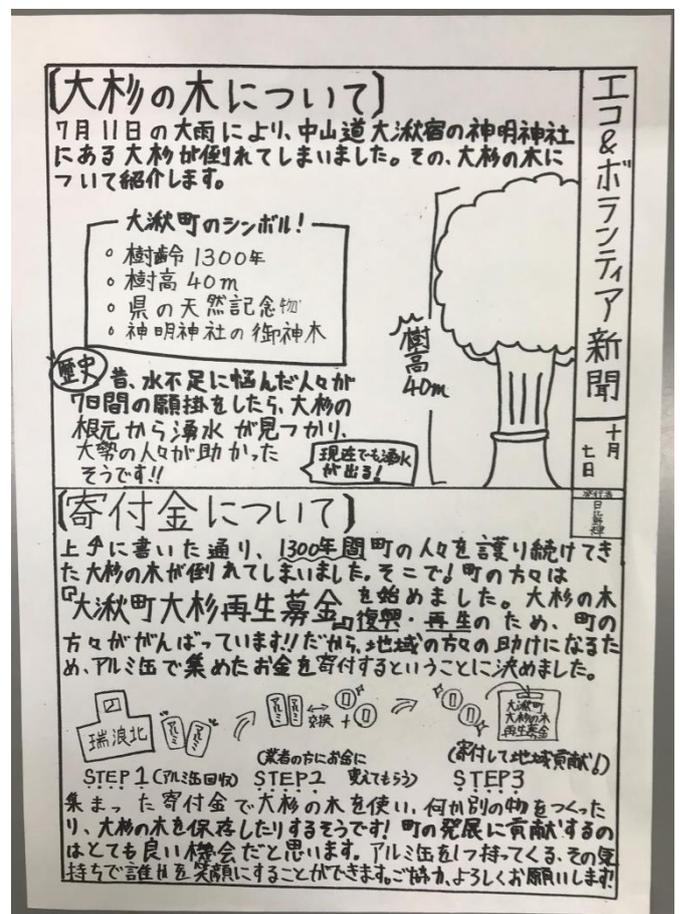
## 瑞浪北中学校から神明大杉保存への寄付をいただきました



瑞浪北中学校の生徒会から、倒木した神明大杉の保存を指す大湫町に寄付をいただきました。アルミ缶のリサイクル活動で集めた収益金5200円と寄せ書きが10月23日生徒会長の村田実由さんから大湫町コミュニティ推進協議会会長 小栗司さん、区長会長 足立亘さんに手渡されました。ありがとうございました。

写真展で、大湫町や神明大杉倒木の事を知ってもらうことが出来ました。皆さんが、神明大杉の事を学んで、アルミ缶回収で力になりたいという思いが伝わってとても嬉しく思います。

ありがとうございました。大切に使用させていただきます。



大杉が倒れてしまった事をニュースで知り、初めて瑞浪にとても歴史があるものがあると知りました。周りに誇れるものがなくなってしまったのがとても残念だった。失われてしまったのが悔しいです。少しでも再生のために使っていただけたらうれしいです。

いままでは大杉のことを知りませんでしたでしたが、今回の出来事を通して大杉の存在とその長い歴史を知ることができました。

1300年の宝が失われたことは悲しいですが、新たな物語がここから始まることを期待しています。後世にもこの歴史を伝えていけるようにしたいです。

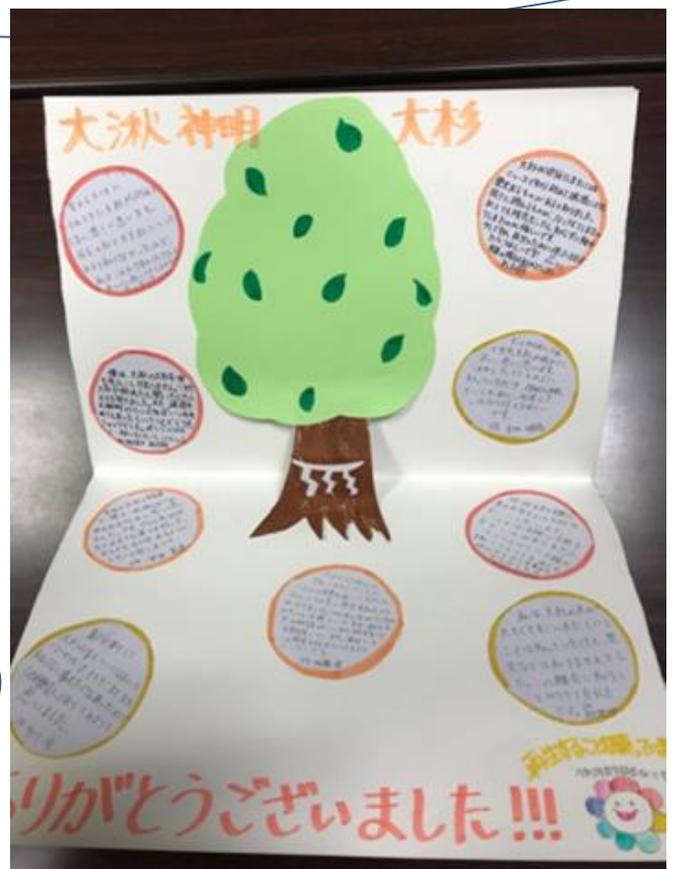
写真の掲示ありがとうございました。

釜戸出身として大杉の事について知っているつもりだったけど、まだまだ知らない事もたくさんあったので、この機会に調べてみようと思いました

今回の大杉の写真展で僕は瑞浪の誇りが失われてしまい悲しく思いました。でも、アルミ缶回収などの小さな事でも行って、少しでも力になれるようにしたいと思いました。

ずっと大切にされてきた大杉が倒れてしまい悲しく思います。これからたくさんの人に知っていただき、後世に残しておくために活用してくださいと嬉しいです。

全部紹介できませんが、心のこもった暖かい言葉をありがとうございました。



みんなで作る

# 大湫のミライ 総合計画プロジェクト 2020

## 30年後の町の姿 子世代・孫たちにどんな町を残したいか？

10月6日に幹事会の皆さんと青年チームの合同会議を行いました。総勢17名で30年後にも残したい町の姿として10年後に目指す町の将来像を話し合いました。話し合いで出た意見の一部を紹介します。



当プロジェクトは令和2年度夢つくり地域交付金(ステップアップ事業)に採択され、大湫町コミュニティ推進協議会が管理運営する事業です。実施は一般社団法人サステナに一部業務を委託します。

# 10年後の具体的な町の姿

暮している人のカラーが町の**鬼力**になる

市外の人に住む住宅  
学生寮

住むだけじゃない  
**良い教育**がある

車がなくても  
安心して暮せる

デジタルで若い人を  
呼び込む **インフラ整備**

大湫から恵那方面へ  
向う道がある

**空き家対策**

風土になじむ人を  
呼び込みたい

役割を担うのが  
難しくなる

行事を適切な  
数にする

宿場町の鬼力を  
知って**外の人に  
住んでもらう**

芸術家を  
つなぐ

町のことに対し  
負担と思わない暮らし

小さな**コミュニティー**が  
活発になる

30年後を見据えて

10年後を話し合う事が  
できた大切な会議に  
なりました。

+ 令和2年11月28日(土) +

## 大杉吊いの火祭

16時点火・投げ込み開始～翌朝5時まで

お神酒、ぜんざい(集まる会協力)  
甘酒(清涯荘協力)をお出します。  
— 数々に限りがございます —

1300年もの間、わたしたちを  
見守ってくれた大杉。

神明神社にて、私たちの  
願いや想いとともに  
大杉を吊います。



### 11月の活動予定

柏屋にて19時から 2回会議を予定しています

新型コロナウイルス対策などに充分注意し、  
状況によってはスケジュールの変更をある場合があります。

# 大湫「交通安全講話」について

生活安全課 加藤

令和2年10月7日、大湫町の高齢者を対象に、市役所生活安全課の交通指導員さんをお呼びして交通安全講話を開催したところ、15人の方が参加されました。高齢者の交通事故は増加傾向にあり、このような講話を通じて交通安全意識を向上させることは非常に重要です。

講話では、雨の中、外を歩くときは目立つ服装で出かけるなど気を付けていただきたいことを指導員さんが面白おかしく伝えていただいたほか、夕方や夜間に散歩際には反射材をつけることの重要性についても紹介されました。参加者の方は、「反射材の効果を実際に見て必要性を改めて感じた。夜間は反射材をつけて、十分注意して外出したい。」「コロナ禍でイベント



きれいな絵で、わかりやすく楽しく、  
一生懸命お話して頂きました



やお話を聞く機会がなかったが、久しぶりにためになる話を聞けてよかったし、楽しかった。」などとお話しされていました。

## 第1回

「お菓子を作ろう！」に参加して

棚橋 理恵子

公民館講座の新企画「お菓子を作ろう！」に参加しました！

第1回目は「浮島」というお菓子を一人2本ずつ作ろう！ということですが、まずは全ての材料を必要な分量ずつ計量してから作りはじめます。材料は卵、砂糖、白あん、薄力粉、米粉、抹茶、黒豆です。米粉は日吉の米粉（焼き菓子用）を使用しました。日吉の米粉は「きなあた」で買うことができます！

卵を卵白と卵黄にわけて、卵白をミキサーで混ぜメレンゲを作ります。ハンドミキサーを選ぶ時は泡立て部分の細かい物を選ぶと卵白の泡立て等がしやすいそうです！



材料を混ぜて、蒸し器で20分程蒸して、型からはずして冷ましたらできあがりです！

1段目は抹茶、その上に黒豆、2段目は白あんの2層のふわふわしつとりとしたお菓子「浮島」私は初めて食べましたがとてもおいしかったです。子供は餡子が好きではないのですが、すごくおいしいお菓子だよ。と言ったら、おいしい、おいしい！と言ったたくさん食べてくれました。また作ってほしいとお願いされました。うん、じゃあ、まず蒸し器を買おう！



第一回お菓子を作ろう！「浮島」

第2回「お菓子を作ろう！」は十一月十七日（火）九時三十分から大湫公民館調理室にてかぼちゃの羊羹を作る予定です！

まだ二名の空きがあるので参加ご希望の方は大湫公民館へご連絡ください。費用は初回参加費千円+材料費七百円です。

一回のみの参加は参加費五百円です。

# 10月の丸森だより

10月26日現在

## 10月の企画・状況

- 和宮様御降嫁大湫宿御泊にちなむ打掛展示 (9/28～10/21)
- 『天野裕夫 彫刻展 御神木再生 I』展示 (10/24～11/8)

秋真っ盛りの大湫宿。例年なら週末ごとに各地区の秋祭りが行われ、澄み切った青空にお囃子の調べが流れる山里の秋です。今年はコロナ禍の中、神事のみのもちょっと寂しい秋でした。



- \*10/12 ボランティアガイド 中山道フィールドワーク
- \*10/16 武並コミ 20名、土岐小3年 60名来宿
- \*10/21 大湫公民館・丸森合同 防災救命訓練



ボランティアガイドの活躍

大湫宿のガイドをしていただいている「瑞浪市観光ボランティアガイド」の研修フィールドワークが行われました。今回は大湫宿の農免道路から南側、花の森公園、桃山エリア、稲荷山、小牧山墓地方面。

ツアー客の来宿はまだですが、各コミュニティーのセミナーや、市内の学校の社会見学など、団体さんも少しずつ戻ってきました。身近な瑞浪市内に全国に誇るべき文化史跡、観光資源があることを、子供たちに知ってもらいたいものです。



土岐小学校3年生 60名 社会見学

通年営業の観光案内所である丸森には、全国から多くのお客様がおいでになります。もしもの時に備えた避難誘導、救命活動の習熟はスタッフの必須事項です。瑞浪消防署の指導のもと公民館職員と合同で、AEDの使用訓練、お客様の避難誘導訓練などを行いました。

「天野裕夫 彫刻展」始まりました。大杉の部材を作品構成のメインに



取り入れた作品群です。1300年に亙り大湫に生きてきた大杉が、作品の中に脈々と生き続けている実感を持ちました。大杉には及びませんが築150年以上の「丸森」というステージにぴったり合った、落ち着いた雰囲気の世界観の作品展です。11/8の大湫町文化祭まで。皆さまのご来場をお待ち致しております。

### 丸森訪問者

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
456	72	100	4	632	6
				R2,4月～ オープンから	1,804人 32,924人

### 11月の企画・予定

- 引き続き『天野裕夫 彫刻展 御神木再生 I』展示 (10/24～11/8)
- 『思い出の大湫小学校』展示 (11/10 (火) ～11/22)

11/22の大湫小学校記念碑除幕式に合わせて、かつて小学校校舎に陳列展示していた物品、生徒の作品等を展示します。見覚えのある懐かしい品々が、かつての大湫小学校の生活を甦らせます。期間中、ご要望に応じて安藤秋義さん制作のビデオも放映します。

公民館の大湫小学校写真展とともに是非ご覧ください。

# せらしお 2020年 11月の集まるう会

大湫町コミュニティ  
推進協議会  
集まるう会

☆太鼓は 〇〇〇〇 10月24日に1回やりました。

当日、太鼓を体験したい家族や、見学する人達も  
みえて、賑やかに練習が出来ました。

次回は 〇〇〇〇 11月23日(月・祝日) 13:00~16:00と、  
12月6日(日) 10:00~12:00です。

この両日は、**志多ら**のメンバーの指導を受けます。

ミニライブもありますよ。お楽しみに。

※今年、密を避けるために、ミニコンサートはありません。

☆太鼓練習の後、一口感想を聞きました。

ひさしぶりのたいこ  
だったけど、たのしく  
じょうずにできたので  
よかったです。

ひさしぶりのたいこ  
だったけど、じょうずに  
できて、よかったです。

残念です!!

ひさしぶりにたいこをたたいて たのしかった。

ひさしぶりにたたいて  
わからなからたけど  
たのしかったです。

たいこたたきたのしかった  
ので、もう一回やらせてください。

今日は、  
ひさびさのたい  
こで「楽」を  
やって、楽しかった  
です。

太鼓の見学をさせてもらいました。ありがとう  
ございます。姿勢、打ち方、いろいろあり、  
音のはりよくにびっくりしました。子供も、  
ただ打っただけだったところから、とても  
楽しく、見学できました。

しっかりやりたい。  
きたえる時間もほしい。  
相手の太鼓を、互いに  
見るのもいい。  
レベルアップしたい

棚橋 義光さん

## 第67回瑞浪市美術展 入選おめでとうございます

写真の部 『日本カモシカと仲良し兄弟』

### 旧森川家(新森)修理工事

新森の中はどうなっているのかな？知りたいということで、10月20日中の様子の撮影をさせてもらいました。

見学会の時は 空が見え屋根がありませんでした。今はきれいに板がはられ瓦ものせてあります。壁も塗られているところもあり。漆喰のような真っ白な壁とこげ茶の柱とのコントラストがきれいです。床はまだこれからとの事でした。

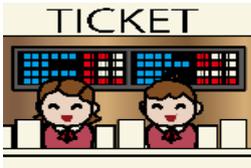
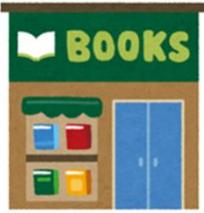


### 苔玉・寄せ植え作り

10月29日山口雪子さんの指導で文化祭に向け苔玉・寄せ植え作りしました。それぞれ個性出ています。



## 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより</p> <p>≪11月のひよも活動≫</p> <p>『文化祭作品展示 鑑賞会』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：11月4日（水）9：00～10：00</li> <li>・場 所：大湫公民館</li> <li>・作品展示を一緒に鑑賞しましょう！</li> </ul>
	<p>おしゃべりサロン『こぶし』（100円コーヒー）</p> <p>当分の間お休みさせていただきます</p>
	<p>大湫宿お休み処</p> <p>≪11月の営業日≫</p> <p>1(日)・3(火・文化の日)・8(日)・15(日)・22(日)</p> <p>23(月・勤労感謝の日)</p> <p>*当日(お急ぎ)の予約は丸森(☎0572-63-2455)へ お願いします。</p>
	<p>ご招待券あります 1枚（2名入館できます）</p> <p>煌めきの洋食器 山五陶業と Golden State Porcelain</p> <p>期間：令和2年10月31日～令和3年2月28日</p> <p>場所：瑞浪市陶磁資料館</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本</p> <p>『デマの心理学』 宝島社：刊</p> <p>突然の脅威で日常が破壊されると、人々はパニックに陥り、簡単にデマに躍らされてしまいます。新型コロナ騒動は、どんな心理作用がはたらいたのか。群衆心理について書かれた本です。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール</p> <p>11月のパトロール予定者</p> <p>11月上旬：向井 一峰： 瀬瀬 富久</p> <p>11月下旬：吉野 信幸： 小栗 司</p>



### デマンド交通

利用者(大湫～日吉東部)

9月: 27便 延べ 38名

皆さん、たくさん利用  
ください。

### 公民館講座

「杉皮で草木染め」 講師 よこい りな先生

日時…11月14日(土)10:00～16:00染め作業は午後から  
午後だけの参加でもOK

定員…10名

参加料…1000円(材料費込)

場所…旧大湫小学校グラウンド(雨天は大湫公民館)

持ち物…お弁当・剪定鋏・染めてみたい綿か絹の物  
軍手・汚れてもいい服装

申込み : 11月10日までに大湫公民館に連絡下さい。

☎ 63-2360

### 写真展 『思い出の大湫小学校』

11月16日(月)～12月4日(金)平日開館します  
22日(日)大湫小記念碑除幕式当日は開館します  
大湫公民館ロビー

### 11月のクテの市

木曜日…5日 12日 19日 26日

日曜日…1日 8日 15日 22日 29日

9時から営業します

安くて新鮮な野菜がイッパイです。ご利用ください。



## 丸森・公民館の消火訓練

10月21日丸森と公民館で消防署の方2名に来ていただき、避難・消火訓練と基本的なAEDの使い方を教えていただきました。

### 消火

- ・火が出たら、周りの人に大きな声で火事を知らせる。
- ・焦らず消防署に通報する。場所を明確に伝える（固定電話からはだいたいの場所が分かるようですが、携帯からの通報は場所をはっきり伝える。）
- ・初期消火は重要。消防車が来るまで消火器等の消火を頑張る。
- ・放火の要因の火事が多いので、家の周りに燃える物はなるべくおかないようにする。

### AEDの使い方

- ・音声に従って操作する。
- ・右胸と左側面に貼る。一度貼ったら剥がして他の所につけかえてはいけない。（違うところに貼ってしまっても心臓を挟むように貼れば大丈夫）
- ・0歳児から何歳の人でもつかっていい。（ペースメーカーを入れている人でも使えます）
- ・小さい子どもには、胸と背中に貼る。
- ・心臓マッサージを併用する。（コロナ感染予防の為、相手の口にも布等を掛ける）



大湫は消防車・救急車が来てくれるのに時間がかかるので消火・AED出来ることをしなければ！



## 区長日記

10月は毎年、黄金色の稲穂の波と祭りのお囃子が、私たちの心をワクワクさせてくれたのに、今年はコロナウイルスと大杉の倒壊のために、いまだかつて経験したことのない静かな一か月となつてしまいました。世界中の現実と知ってはいても、寂しさや虚しさはぬぐいきれません。変わらぬ日常の大切さをひしひしと感じさせられる今日この頃です。

しかしながら、私たちは立ち止まってはおれません。先日、瑞浪北中学校の生徒会から、大杉募金が届けられました。若者の純真な心が、私たちに前へ進む勇気を与えてくれます。共に手を携えて一歩前へ進むものではありませんか。今月の8日には、琵琶峠に展望台が完成し森林体験教室が開催されます。22日には、大湫小学校記念碑の除幕式を挙行いたします。健康づくりの散歩を兼ねて、一人でも多くの町民の皆さんがそれぞれの現地を訪ねてくださることを、役員一同願っております。

足立

10月2日 区長会・幹事会

4日 神明・白山例祭神事

7日 ひよも 高齢者交通安全講習会

9日 明世地区区長会「大杉」説明会

10日 神田白山権現社例祭

12日 ボランティアアガイド現地研修会

14日 日吉地区区長会「大杉」説明会

15日 瑞浪地区区長会「大杉」説明会

18日 足又八幡神社例祭神事

20日 釜戸ブリュワリー「大杉」見学

21日 第七回大杉再生検討会議

23日 瑞浪北中学校募金受け渡し会

24日 琵琶峠整備事業現地活動

25日 モニタリング1000年内最終調査

27日 大湫町総合振興計画検討会

29日 瑞浪高校地域連携事業

30日 大湫小学校記念碑建立委員会

令和二年十一月行事予定

日	二	三	四	五	六	七	八	九	一	一	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	水	土	日	水	火	水	金	日	水	土	日	月
	文化祭作品搬入	文化の日 文化祭	リ・アップ「ひよも」 文化祭作品展示鑑賞会		定例区長・幹事会 北中修学旅行代替行事	公民館講座 「大湫宿を知り尽くそう」	森林体験教室 文化祭作品搬出	財産区全員会議	マイナンバード交付申請受付 公民館講座「親子でヨガ教室」	公民館講座「杉皮で草木染め」	公民館講座「お菓子を作ろう」	大杉再生検討会議	子供会クリスマス会	大湫小学校記念碑除幕式	勤労感謝の日 集まるう会（太鼓練習）	公民館講座「親子でヨガ教室」	大杉火祭り	PTA小中合同資源回収	広報委員会	

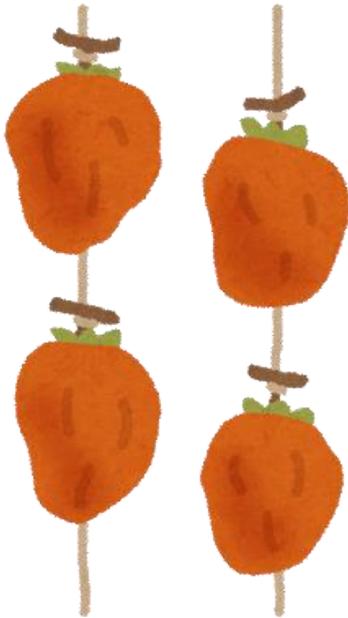
予 定

文化祭

不燃ごみ:11/6(金) 資源ごみ:11/19(木)

編集後記

10月27日まだ少し肌寒い午前中 丸森の職員がワラの束を水で濡らして叩いていました。何してるの？と聞くと、干し柿を吊るす為のワラだそうです。少しすると、丸森の中でさっきのワラを<sup>な</sup>縋い縄を作っています。柿の皮をむき縄に結び付け、竹の竿に引っ掛け完成。あつという間に40個位の干し柿が丸森の軒下に並び季節感をだしています。すごいです。昔は縄も自分で作らなければならなかったんだと、改めて思い知らされました。この技を後世に伝えていけるといいですね。M



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 令和2年 月11日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp>